

第1424回札幌市民劇場

松井亜樹

ソプラノリサイタル

～ドームラ奏者アンドレイ・クガエフスキー氏をお迎えして～

ノボシビルスク市街とオビ川

Program

【第1部】

ロシアにおけるジャポニズム～日本の和歌をもとに作られたロシア歌曲
イッポリトフ＝イヴァノフ 「5つの日本の詩 Op.60」

没後100年のキュイと没後110年のリムスキー＝コルサコフの歌曲

キュイ 「ツァールスコエ・セローの銅像」「焼かれた手紙」

リムスキー＝コルサコフ 「高みから吹く風のように」「夜のしじまで夢見ることは」

【第2部】

ドームラ奏者アンドレイ・クガエフスキー氏との共演

グリンカ「ひばり」

チャイコフスキー「もし私が知っていたなら」

ラフマニノフ「ねずみ取り」

ロシア民謡「黒い瞳」「カチューシャ」 他

ドームラ・ソロ

故・高垣幸子先生との思い出に捧げる「光れ、光れ、私の星よ」

「復活祭のエチュード」

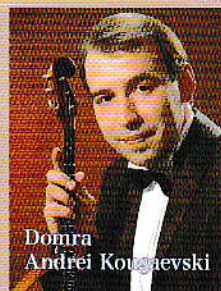
※曲目・曲順は変更になる場合があります。ご了承ください。

9.21 金 18:30開場
19:00開演
ふきのとうホール

〒060-0004 札幌市中央区北4条西6丁目3-3 六花亭札幌本店6階
☎ 011-520-2000(代表)

【前売】 一般：¥3,000 学生：¥1,500

【当日】 一般：¥3,500 学生：¥2,000



Domra
Andrei Kouzevski

■出演

松井 亜樹(ソプラノ)

アンドレイ・クガエフスキー(ドームラ)

高橋 健一郎(ピアノ)

千葉 皓司(ピアノ)

【主催】 札幌市民芸術祭実行委員会、札幌市、(公財)札幌市芸術文化財団

【主管】 松井亜樹 【お問い合わせ】 ☎/Fax (011) 742-1708

【後援】

札幌大谷大学・札幌大谷大学短期大学部 札幌音楽家協議会

特定非営利活動法人 北海道・ロシア文化協会 北海道ポーランド文化協会

日本アレンスキー協会 (株)ヤマハミュージックリテイリング札幌店

お取
扱い

大丸プレイガイド ☎ (011) 221-3900

道新プレイガイド ☎ (011) 241-3871

ヤマハミュージックリテイリング札幌店 ☎ (011) 252-2023

松井 亜樹 Aki Matsui Soprano



北海道教育大学教育学部札幌校芸術文化課程(音楽コース)卒業。北海道教育大学大学院教科教育専修音楽教育専攻(声楽分野)修了。サンクトペテルブルグ音楽院にてアンナ・ネトレプコの恩師であるタマラ・ノヴィチェンコ女史に師事したニーナ・アルセンテヴァ女史に師事。札幌市民芸術祭主催新人音楽会(1996年声楽、1998年ピアノ)、第249回札幌市民ロビーコンサート、東京二期会ロシア歌曲研究会定期演奏会、東京二期会駅伝コンサート、あらかわパイロイトオペラ「神々の黄昏」等に出演。ジョイントリサイタル「ショスタコーヴィチの夕べ」、第1053回札幌市民劇場「ロシアロマン派の夕べ」、2011年3月第1251回札幌市民劇場 松井亜樹ソプラノリサイタル「スラブ音楽の夕べ〜ロシア、チェコ、ポーランドの作曲家より」、2013年3月日本演奏連盟の文化庁委託事業(平成24年度次代の文化を創造する新進芸術家育成事業) 新進演奏家育成プロジェクトリサイタルシリーズSAPPORO4 松井亜樹ソプラノリサイタル、2015年3月(公財)道銀文化財団 道銀芸術文化助成事業 松井亜樹ソプラノリサイタル〜ロシアオペラの夕べ〜を開催する。2015年10月に札幌市文化芸術振興助成金を得て、札幌と姉妹都市であるロシア・ノボシビルスクへ伺い、姉妹都市25周年記念演奏会のゲストとして出演。第6回ルーマニア国際音楽コンクール声楽部門第2位(1位なし)を受賞し、サントリーホール・ブルーローズで受賞者披露演奏会に出演。第1回ロシア声楽コンクール第3位、第11回チェコ音楽コンクール声楽部門第3位。平成23年度札幌市民芸術祭奨励賞受賞。平成28年度札幌文化奨励賞受賞。これまでに声楽を三部安紀子、雨貝尚子、故リンマ・ジュカヴァ、ニーナ・アルセンテヴァの各氏に師事。現在、日本・ロシア音楽家協会、日本演奏連盟、東京二期会、北海道二期会、札幌音楽家協議会、ハイメス(北海道国際音楽交流協会)、北海道ポーランド文化協会、日本アレンスキー協会各会員。札幌大谷大学短期大学部保育科准教授。

アンドレイ・クガエフスキー Andrei Kougaevsky Domra



ドームラ奏者、グリーンカ記念ノボシビルスク国立音楽院教授。ロシア・ノボシビルスク市生まれ。ノボシビルスク特別音楽学校、グリーンカ記念ノボシビルスク音楽院卒業。ロシア民族音楽コンクール「北方杯」、第4回大阪国際室内楽コンクール・フェスタ部門など、数々の国内、国際コンクールで優勝。また、「ロシア演奏芸術」基金賞を受賞し、ロシアを代表するドームラ奏者としてロシア全土に知られる。バイン奏者のアンドレイ・ロマノフやミハイル・オフチニコフ、またピアニストのタチヤナ・クガエフスカヤと共に、ロシア各地のほか、カザフスタン、ドイツ、スイス、オーストリア、リヒテンシュタイン、韓国、中国、ベルギー、日本、フィンランド、カナダ、フランスなど世界各地で公演を行う。また、世界的ヴァイオリニスト、ヴァディム・レービンなどとも共演経験がある。西欧の古典派やロマン派の芸術音楽の名曲のほか、ロシアや世界の民族音楽も数多くドームラ用に編曲している。さらに、札幌において故・高垣幸子氏のもとで箏を学び、現在、グリーンカ記念ノボシビルスク音楽院の箏のクラスの指導にもあたっている。

高橋 健一郎 Kenichiro Takahashi Piano



札幌生まれ。東京大学大学院総合文化研究科博士課程修了。博士(学術)。1998-2000年文部省アジア諸国等派遣留学生としてロシア国立人文大学に留学。専門はロシア語学とロシア音楽。PTNAピアノコンペティション、ルーマニア国際音楽コンクールその他で入賞。ピアノソロや伴奏、アンサンブルなどで数多くの演奏会に出演している。著書に『アレンスキー 忘れられた天才作曲家』(東洋書店、2011年)がある。現在は、アレンスキーを中心とした帝政末期のロシア音楽のほか、ロシア象徴主義やロシア・アヴァンギャルドの音楽と思想の関係などを研究対象とする。これまでにピアノを黒澤節子、故・林靖子、川染雅嗣の各氏に師事。現在、札幌大学地域共創学群教授、日本アレンスキー協会副会長、北海道ポーランド文化協会運営委員、日本ショパン協会北海道支部会員。

千葉 皓司 Koji Chiba Piano



北海道教育大学岩見沢校、同大学大学院修士課程修了。その後フランス・パリ・エコール・ノルマル音楽院に留学。留学中、イタリアにて声楽伴奏法のレッスンを受講する。2009年 第8回中田喜直記念コンクールにてピアノ伴奏賞、北海道テレビ賞を受賞。2009年(平成21年度)札幌市新人演奏会にて、札幌市民芸術祭奨励賞を受賞。2014年 ドイツ・ウィルヘルムスハーフェン室内楽講習会にて優秀演奏者賞を受賞。2016、2017年 NHK札幌放送局制作のテレビ番組「北の文芸館」にてピアノ演奏を担当。これまでにピアノを大門敬明、水田香、松永加也子、P・ブラシェー、遠藤奏恵、伴奏法を浅井道子、山田武彦、L・サルティエリ、室内楽をC・ルロン、工藤雅子各氏に師事。